

【主な取り組み】実績・目標数値

戦略マップ指標 (健康投資効果)	取り組み	実績	目標
D:健康関連の最終的な目標数値	アブセンティーズム (*1)	4.82日	(*2)
	プレゼンティーズム (*3)	83.5%	前年比増加
	ワークエンゲイジメント (*4)	2.42点	前年比増加
B:健康投資施策の取組状況に関する指標	広く従業員に行う施策の参加状況	836名 (*5)	イベント参加者数増加→BMI適性者率の改善→プレゼンティーズムの低減
	女性の健康課題に関する施策への参加状況	125名 (*6)	女性の健康に関するリテラシー向上→有所見率の低減→アブセンティーズムの低減
	各施策の従業員の満足度	91% (*7)	80%以上
	社員一人当たりの月平均残業時間	17.6 h	20 h 以下
	有給休暇取得率	80.1%	70%以上

\*1：病気による休暇取得（遅刻早退を含む）の日数を従業員アンケート設問にて測定

\*2：健康経営の取り組みを推進することにより低減させることが目標ですが、体調不良時に休みやすい環境整備も必要であるため現時点では目標値は出さずモニタリングを実施中

\*3：SPQ（Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版）にて測定

\*4：新職業性ストレス簡易調査票を基に自社独自の設問を設け測定

※プレゼンティーズム・アブセンティーズム・ワークエンゲイジメント項目はストレスチェック2023年度にてWEB受検された方からの算出になりますので、実績数値の変更可能性有

\*5：2022年10月から2023年10月にかけてウォーキングイベントやヨガ、スポーツジムとの提携を行い運動機会の提供を構築。総数836名の社員が参加

\*6：2022年10月から2023年10月にかけて女性の健康課題に関するセミナーを2回実施し総数125名の社員が参加

\*7：2022年10月から2023年10月にかけて行ったウォーキングイベントと女性の健康課題に関するセミナーにおいてアンケートを実施し「満足・やや満足」の割合を算出